

私も！企業も！福祉事業所も！
高齢者の社会参加・生活支援をみんなで考えるシンポジウム
～吹田の生活支援体制整備事業 10 年のふりかえりとこれから～
実施概要(案)

●主催

すいたの年輪ネット

●開催経緯

平成 27 年度の介護保険法改正で、高齢者が地域で自分らしく暮らし続けられる体制の整備を目的に「生活支援体制整備事業」が始まりました。吹田市では平成28年度に広域型生活支援コーディネーターの配置、すいたの年輪ネット(吹田市高齢者生活支援体制整備協議会)を発足させるなど高齢者の社会参加促進・生活支援の充実について必要な取組み等を議論し、助け愛隊を創出しました。

また並行して地域活動の担い手不足や身近な地域での高齢者生活支援体制等について協議し、令和2年度に多様な団体が参画した地域検討会が小学校区単位で発足、令和5年度に地域型生活支援コーディネーターを配置し地域検討会等で地域の実情に沿った社会参加促進・生活支援をコーディネートするなど、10 年間で高齢者が地域で自分らしく暮らし続けられる支援体制が広がってきました。

●開催目的

事業開始から 10 年が経ち、これまでの活動周知を行うと共に今後予想される人口減少・高齢者人口増加を見据えて、市民・企業・福祉事業所等の多様な主体と共に考える機会にします。

●対象

吹田市在住、在学、在勤の方及び企業、福祉事業所など

●日程

令和 8 年 10 月 26 日(月) 午後 2 時～午後 4 時 15 分

●場所

千里市民センター大ホール

●内容

- 1 部:基調講演
- 2 部:吹田市の現状報告(吹田の数値データ、10 年間の取組みについて)
- 3 部:シンポジウム「高齢者生活支援のこれまでとこれから」

●周知方法

市報すいた、吹田市公式 LINE、地域団体等にチラシ配布